

協力会員募集中!

「協力会員」とは、たすけあいにご協力いただく有償ボランティアです。

2022年10月20日発行 No. 338



さわやかさん



社会福祉法人 品川区社会福祉協議会 さわやかサービス
TEL:03-5718-7173 FAX:03-5718-1274
URL: <https://shinashakyo.jp/sawayaka/index.html>

品川 さわやか 検索

「さわやかサービス」とは、家事や外出などのお手伝いで住民同士のたすけあいを支援するサービスです。



専門研修

笑顔が見える 整理収納術 ～ 片づけの常識、非常識 ～

「片付けを手助けをしてほしい。」というご相談が増えています。「どこからはじめたらよいか分からない」「捨てられない」など、お悩みは様々ですが、他人の片づけだからこそ、気をつけなければならないことがあります。

昨年度に引き続き、村橋りえさんを講師としてお招きして、片付けの「考え方」を学び、「具体的な方法」を考えます。

利用会員の笑顔が見える「整理収納術」を一緒に学びませんか。



日時: 令和4年11月14日(月) 午後2時～3時30分
場所: 品川区社会福祉協議会3階 会議室
大井1-14-1大井1丁目共同ビル3階
講師: 村橋 りえ 様
整理収納アドバイザー、オフィス環境診断士、さわやかサービス協力会員
定員: さわやかサービス協力会員 15名(先着順)
申込: 10月31日(月)までに電話で ☎5718-7173

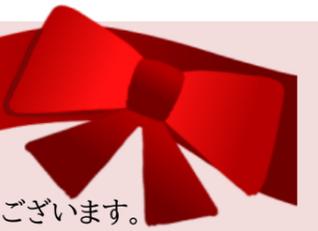


品川区社会福祉協議会のホームページ URL: <https://shinashakyo.jp/sawayaka/index.html> で

「ニュースさわやかさん」がカラーでご覧いただけます! ぜひ検索してみてください。



さわやかサービス 30周年 お祝いメッセージ



さわやかサービス30周年に心のこもったお祝いメッセージをいただきありがとうございます。

皆様からたくさんメッセージをいただきましたので、3月まで毎月のニュースで少しずつご紹介させていただきます。

さわやかサービス開設30周年、おめでとうございます。

協力会員の皆様の温かい活動が、サービスを受けられる方々の心のよりどころとなり、生活に潤いを「プラス」しているのだと思います。私たち民生委員は「相談者の立場に立って生活上の相談に耳を傾け、関係機関につなげる」というハードな部分での活動が主な仕事です。

これからも皆様と一緒に手を携えて、この活動が続いていきますように。

また皆様のご健康をご祈念申し上げます。

品川区民生委員協議会会長 岡村 佐智子



創立当初はどのようになるのか、新しい事業で資料の無い状態からの出発で少々心配でした。それでも夫は水をいっぱいに含んだカーペットを干したり、男性でしかできない協力をし、他にも種々こなしていました。妻の私は食事の見守り、不要になった衣類の片づけなど協力いたしました。思い出すと懐かしいです。現在97才、94才の夫婦で、好きなものを食べ健康で暮らしています。

賛助会員 加藤 章 加藤 千代子

「ちょっとしたお手伝い」をその時できる人がする。そこから人と人のつながりが生まれます。

こんなつながりをもっともっと広がってほしいですね。

協力会員 正垣 暁美

「地域の方々との繋がり」ととても大切に感じます。協力し合いながら、できる限りのお手伝いを続けていきたいです。

益々のご発展をお祈りしております。今後ともよろしく願いいたします。

協力会員 内田 裕美子

「さわやかサービス30周年おめでとうございます。いつもぼくのおむかえをしてもらって本当にありがとうございます。今まで何人かの方に担当していただきましたが、皆さんとても優しくてぼくは大好きです。これからもよろしく願います。」息子は何も話ませんが、たぶんこんなふうにいると思います。(笑)最後に私からもいつも本当にありがとうございます。

利用会員 白鳥 由樹 代筆 母 白鳥 由紀子

母がお世話になっています。家の中がきれいに保たれているのも毎週お掃除に来ていただいているからですネ!ほとんど外出しない母は人と会い、ちょっとした会話もうれしい様です。

これからもよろしく願います。

利用会員 野村 幸重

さわやかサービスと出会って、車イスの母の行動範囲が広がりました。気がつくと6年以上利用させていただき、ボランティアの協力会員の方にもいつもやさしく対応していただき、感謝しかありません。

これからもよろしく願います。

利用会員 池田 るり子



敬称略とさせていただきます。



令和4年度の第1回「おでかけほっとルーム」を9/22(木)に開催し、7名の協力会員の方にご参加いただきました。

今回は、事故を起こさないために必要な行動と考え方を再確認するためのDVDを視聴し、おでかけサービス運行時に「ヒヤリ」としたり「ハッ」とした事例(ヒヤリハット)を2つのグループで話し合い、共有しました。また、地図を活用して注意が必要な場所と事故防止対策について確認しました。

⚠ 東邦医大大森病院3号館から右折して通りに出る際に、右側から軽自動車に向かってきてヒヤリとした。視界が悪い場所は徐行することで事故を防ぐ。

⚠ 心身障害者福祉会館北側から、中原街道交差点付近は左右両側から人や自転車の通りが多いので一時停止、徐行で安全運転に努める。



⚠ スマホを見ながら走っている自転車が多い。事故になると自動車側に大きな責任が課せられるので全ての道で注意が必要だ。

その他多くの意見が出され、安全な運行のために情報を共有することが大切との確認ができました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

運転協力会員の皆さまへ

☑すべての車に事故防止対策としてバックモニターを装着しましたので運転時にご活用ください。

☑前回のほっとルームにて提案いただきました、カーナビに目的地となる病院等の住所登録が完了しました。使用方法については窓口にてご案内させていただきます。



さわやかサービス情報コーナー

11月の予定

- 14日(月) 14:00~15:30
専門研修「笑顔が見える整理収納術」
- 29日(月) 13:00~15:30
協力会員募集説明会・入門研修

令和4年度

年忘れ交流会 中止のお知らせ

感染症拡大防止と、きゅりあん改修工事による休館のため、今年度も開催を見合わせることにいたしました。

来年度は実施できるように計画してまいりますのでよろしくお願いいたします。

編集後記

秋らしい気候になってきました。運動や行楽にいい季節ですが、気温の変化に体調を崩さないよう、どうぞ皆様ご自愛ください。(N・K)

